

令和 7 年度第 2 回高槻市社会福祉審議会児童福祉専門分科会に対する事前質問

1. 事前質問実施結果
- (1) 質問 3件
- (2) 意見 3件

2. 質問一覧

資料NO	ページ	該当部分	質問	回答
参考資料	-	新旧対照表 全体	前回から削除された設問が何かも明示してほしいです。	[旧]の設問末尾に(★)がついているものが、前回から削除した設問となります。 削除した設問は以下のとおりです。 ⑤ あなたは、人が困っているときは、進んで助けていますか。 ⑪ あなたは、毎日朝ごはんを食べていますか。 ⑫ ⑪で「あまり食べていない・全く食べていない」と答えた人にお聞きします。 その理由を教えてください。（※当てはまるものすべて） ⑬ あなたは、パソコンや携帯電話等でのひぼう・中傷（ちゅうしょう）やいやなことをされるなどのいじめの被害にあったことがありますか。 ⑭ あなたは、中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。（※小学5年生用設問） ⑮ あなたは、中学校を卒業した後も、自主的に運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。（※中学2年生用設問）
別紙 1	11 ～ 17	子育て当事者用	配布する際、日本語以外の質問用紙を希望するかどうか、希望する場合の言語は何かを聞いてはどうか。希望される方には、別途、訳したものを送付することで、回答者の中にどれだけ、外国につながる家庭がいるかを把握できる。今の設問項目の中では、外国につながるこどもや家庭の把握ができない。インクルージョンを障がいのあるなしで捉えており、他の項目で貧困やヤングケアラーなどについても触れられているが、本来はここで外国につながるこどもについても把握しておくべき。こども家庭庁のこども白書でも、外国につながるこどもについては十分に触れられていないため、訪問調査や自由な意見のやり取りの場面でニーズを把握するとともに、今後の調査設計の際でも視野に入れた調査設計が必要。	アンケートの多言語訳の対応や再度の郵送によるアンケート送付については、予算等の都合上、現時点での対応は難しくなります。 外国につながる家庭への対応については、アンケート告知文で相談窓口として子ども政策課を案内し、通訳支援やWEB翻訳を利用するなどして個別に対応することとします。
別紙 1	2	質問⑥	選択肢「ア）家族や親せき」について、親せきを追加した理由があれば教えてください。一緒に住んでいる家族を答えとして想定した選択肢であれば、家族だけでもよいのではないかと感じました。	この選択肢は、一緒に住んでいる家族だけではなく、離れて暮らす親せきも含めた親族を想定しています。ご質問を踏まえて、選択肢を「ア）家族」と「イ）親せき（いとこなど）」に分けて設定することとします。

3. 意見一覧

資料NO	ページ	該当部分	意見
別紙 1	2	質問⑥	選択肢「イ」や「ウ」について、小学5年生には「友人」よりも「友だち」の方が使い慣れている言葉なので伝わりやすいと思います。
別紙 1	4	質問⑨	「今の自分が好きですか。」の問いに対して、小学5年生には「当てはまる・当てはまらない」よりも「好き・好きではない」の選択肢の方が伝わりやすいと思います。
別紙 1	5	質問⑯	最近の子どもたちはアイスクリームもよく食べるので、おかし・ジュースの他にアイスクリームも例示に加えてもよいかと思っています。